

日野金属産業株式会社 労働安全衛生方針



【基本方針】

私たちは、産業廃棄物の処理及びリサイクル業務を通じて、社会と環境の持続可能な発展に寄与します。
また、従業員が安全かつ健康的に働ける環境を提供するため、労働安全衛生マネジメントシステムを構築・運用し、継続的に改善します。

【行動指針】

1. 安全第一の職場環境づくり

事業活動において、従業員及び利害関係者の安全を最優先するため、収集運搬、中間処理などの業務に伴う危険源を特定・評価し、リスクの低減に努めます。

2. 法令遵守への取組

労働安全衛生に関する法的要求事項及び当社が同意したその他の要求事項を遵守します。

3. 教育・訓練の充実

従業員及び利害関係者に対し、安全衛生に関する教育・訓練を継続的に実施し、安全意識の向上を図ります。

4. 緊急事態の備え

火災、事故、自然災害などの緊急事態に備えた計画を策定し、定期的な訓練を実施します。

5. 健康維持と増進

従業員の健康状態を定期的に確認し、心身の健康維持・増進を支援します。

6. コミュニケーションの強化

安全衛生委員会を定期的に開催し、職場環境や作業方法の改善を図ると共に、従業員および利害関係者と労働安全衛生に関してコミュニケーションを図り、相互の理解と協力を深めます。

7. 継続的な改善

労働安全衛生マネジメントシステムを事業運営に取り入れるために、各部門で目標を定め、事故削減のための改善活動を継続します。それら活動を通じ、お客様を含む利害関係者の信頼を得ていきます。

この労働安全衛生方針は、従業員を含むすべての人に開示します。

2025 年 2 月 27 日

日野金属産業株式会社

代表取締役 糟谷 敏美